

FIAT & ABARTH

www.fiat.com
www.abarth.com

MAGAZINE



— THE REAL — PERFORMANCE



アバルト124スパイダー徹底解剖!

アバルト124スパイダーの魅力を徹底解剖! 最新のエンジンを搭載したアバルト124スパイダーの性能を詳しく紹介します。また、アバルト124スパイダーのデザインやインテリアについても詳しく紹介します。



YOKOHAMA WHEEL

ヨコハマ・ホイール



Photo: 神村 聖

美しさと機能を高次元で両立

高品質鋳造製法とフローフォローリング工法を組み合わせ、軽量かつ高剛性を実現。ホイールセンター部分に吸い込まれるようなコンケイブデザインを採用して、高い人気を博したホイール「ADVAN Racing RZ」を更に進化させた「RZ II」に、待望のフィアット/アバルト用サイズがラインナップされた。

スポークは段付きにすることでより細く美しく伸び、裏側は軽量化のため挟られ、更にリム部では末広りのデザインで安定感を表現。またセンターへとキレイな弧を描いて落ち込むコンケイブデザインを採用。その結果 RZ のデザインを継承しつつ見事に発展させている。

カラーは安定した人気のブラック2色に加え、新たにレーシング・インディゴ・ブルーが採用されたのも興味深い。これは濃い青に、非常に粒子の細かいメタリックを少量加えることで、独特の輝きと深みのある色味を実現している。スポークの段付きや挟りなどの立体部分が彫刻のように表現され、デザインの視覚的なインパクトが強いのだ。実際装着車両はホワイトのアバルトだったのだが、少し落とされた車高とアドバン・ネオバとの組み合わせで、力強い機能美とドレスアップの要素が高い次元で融合していた。

しかもこの RZ II、17 インチだけで

なく、16 インチ、更には 15 インチでもスペック的な手抜きは一切ない。小さいホイールではデザインや機能が省かれている場合を多々見受けることがあるが、RZ II に関しては、決してそんなことはないし、そこに強いこだわりを感じることができるのだ。



ADVAN Racing RZII

装着車両にはスポーク形状がよりコンケイブした GTR デザインを採用した方のホイールを装着。これに 215/40R17 のアドバン・ネオバを組み合わせている。

RIM SIZE	PCD	HOLE	INSET	BORE/CAP	COLOR/PRICE (+Tax)		
					HBR	GBR	IBR
15×6.0J	98	4	35	58/65	35,500	32,500	32,500
16×6.5J	98	4	35	58/65	44,000	41,000	41,000
17×7.5J	98	4	35*	58/65	54,000	50,000	50,000

©COLOR

HBR:レーシングハイパーブラック&リング GBR:レーシングロスブラック&リング IBR:レーシングインディゴブルー&リング

*印:GTRデザイン

◎キャブレレスデザイン。別売りADVAN RACING CENTER CAP、純正オーナメントリング設定あり

PROFILE

萩原 修さん

今回お話を伺ったのはヨコハマに入社して32年、レースとホイール開発に情熱を注いだ萩原さん。Gr.A時代にはHKS GT-Rを駆り優勝も経験した伝説のドライバー。



右)「段付き」形状にしたスポークは、反対側面をサイドカット加工することで肉厚を均一化。剛性の均等化を実現した。左) 高い切削加工技術で作成する「ADVAN Racing」の文字が、品質の高さを物語る。